移乗用品

介護リフトやスライディングボード、スライディングシートなどの移乗用具を使用することにより、介護者の負担を軽減しさらに利用者の安全と安心を確保します。

人の手で行う移乗介護による利用者の不安

移乗介護の際に、介護者の無理な抱きかかえ等により、利用者が体の痛みや不快感を感じる場合があります。



- 抱えられると痛い
- 怖い(恐怖心)
- 過度の緊張
- 皮膚損傷
- 骨折

利用者にとって安心できるケアを実現します

介護者には負担を軽減、利用者には安全・安心感を与えるための移乗用具があります。



施設(介護者)がかかえる問題

- 従業員の過不足状況
- 介護職員・訪問介護員の離職率
- 従業員の労働条件等についての悩み、不安、不満等

介護者の腰痛による労働災害申請件数が、他業種より飛び抜けて増え続ける昨今、リフト等の福祉機器を使用することで人力による人の抱き上げを行わないなどの厚生労働省の腰痛予防対策指針も盛り込まれてきています。

腰痛を引き起こす主な場面


移乗・移動介助


おむつ交換


入浴介助


トイレ介助

前かがみでの持ち上げで腰部にかかる圧力は、**立位時の3.8倍!**

損傷のトライアングル



森ノ宮医療大学
保健医療学部
上田教授資料

福祉用具の活用

電動ベッド、ストレッチャー、スライディングシート、スライディングボード、スライディンググローブ、スタンディングリフト、床走行リフト等移乗方法の選択には、簡易移乗介助選択シートを活用!



腰痛予防対策を考えた安全な介助(ケア)とは

腰痛予防体操や腰部保護ベルトの使用では身体の激しい負担を減らすことには限界があります。

- 介助姿勢の改善
- スライディングボードやリフトなど移乗用具の使用
- 十分な作業スペースの確保
- 経営者・施設長の理解
- 従事者への教育



簡易移乗介助選択シート

